

## ①個別データシート

種類 製品

英名 cotton yarns

整理番号: JP307002

分類 繊維工業品

和名 綿紡績糸

・GHG排出量 3.64E+00 kg-CO2e/kg

・情報源分類 その他調査データ

・技術記述子 ・要尺2.9m、0.490kgの綿(100%)の紡績糸製造工程を対象としている。

・技術の内容と機能

・要尺2.9m、0.490kgの綿(100%)の紡績糸製造工程を対象としている。生産工程の使用エネルギーと大気系負荷は、大手3社の実績に基づく平均値。

・20/1×20/1番手、108×58(インチ間)、要尺2.9m、0.49kgの綿(100%)の紡績糸製造を前提とした。

・廃油は機械油

・蒸気は大気中へ放出

・廃プラスチック量は樹脂管やプロセスで使用されるプラスチックの合計量

・情報源

綿を原料として製造。  
(綿)～紡績  
主要原材料: 綿  
主要産出物: 綿紡績糸

経済産業省製造産業局 繊維課(有限会社産業情報研究センター):“繊維製品(衣料品)のLCA調査報告書 資料編”,27,(2003),p.30,  
新規綿糸の製造原単位データ

・データ作成者コメント

経済産業省製造産業局 繊維課(有限会社産業情報研究センター):“繊維製品(衣料品)のLCA調査報告書 資料編”,27,(2003),p.30,  
新規綿糸の製造原単位データを基に作成

・適用範囲

綿繊維100%を原料とした、日本の大手3社の実績に基づいた綿紡績糸の製造である。綿100%の綿紡績糸であり、綿以外の繊維を含んだ綿混紡糸は含まない。

・システム境界

資源採取から製品の製造までを範囲とする。製品の日本国内における輸送を含まない。包装材・容器を含まない。輸送のための梱包材を含まない。排水処理を含まない。一部の産廃処理を含む。

・配分

共製品はなく配分なし。

・GHG排出量の要因

主なGHG排出源は、電力、系統電力(電力(購入))由来のCO2(化石資源由来)、綿花(綿)由来のCO2(化石資源由来)、その他の板紙(紙管)由来のCO2(化石資源由来)、である。

## ②入出力データ

区分	フロー区分	品目名	連鎖した品目名	公開整理番号	数値	単位	備考	
ユーティリティ	中間フロー	入力	井戸水(蒸気以外)	井戸水		1.91E+01	kg	
ユーティリティ	中間フロー	入力	電力(購入)	電力,公共	JP120001	4.69E+00	kWh	
ユーティリティ	中間フロー	入力	燃焼・A重油	燃焼・A重油	JP111016	9.00E-03	L	
資源/原材料	中間フロー	入力	紙管	その他の板紙		5.35E-01	kg	
資源/原材料	中間フロー	入力	綿	綿花		1.07E+00	kg	
廃棄物処理	中間フロー	入力	産廃処理(廃油)	産廃処理(廃油)		1.62E-04	kg	
廃棄物処理	中間フロー	入力	産廃処理(廃プラスチック類)	産廃処理(廃プラスチック類)		1.32E-03	kg	
廃棄物	中間フロー	出力	ロス(固形廃棄物)	繊維くず	*	7.00E-02	kg	
製品	中間フロー	出力	紙管	紙くず	*	5.35E-01	kg	配分しない
製品	中間フロー	出力	綿糸	綿紡績糸	JP307002	1.00E+00	kg	